



5月26日から6月10日の
16日間で約3万9千人が
「信州なかのバラまつり」
開催中の一本木公園を訪れ
ました。

今年は、暖かい5月の気
候でバラの開花が早くなり
ましたが、6月上旬は気温
が下がり、長い期間バラを
楽しむことができました。

バラまつり開催中、昼間
の暖かい時間帯の一本木公
園は、子供たちのはしゃぐ
声やステージから聞こえる
爽やかなメロディが園内を

2018 信州なかのバラまつり

～ 遙か咲き、未来へ。～
850種3000株の
バラが咲き誇った2週間





D

E

▼一本木公園 案内図



採用されてびっくり！
自分の考えたキャラクターがカードになってうれしいです。



包み込み、にぎやかな空間へと変わります。
一方で、太陽の光が柔らかに射す夕方は、訪れた人たちが園内をゆっくりと散歩したり、バラを愛でたりと穏やかに過ごす日常的な空間へと戻ります。
訪れる人たちにそれぞれの幸福を与えるバラ公園。来年も素敵な空間を与えることができるでしょう。

1_バラまつり期間中、公園内中央の野外ステージでは、ダンスや歌、ジャズなどの演奏が行われていました
2_中野市バラ大使で女優の西丸優子さんのトークショー
3_園芸王子こと俳優の三上真史さんがトークショーに訪れ、メイズガーデンに記念植樹をしました
4_中野市食の大使の杉浦太陽さんが農産物PRに来場
5_5月27日と6月3日に行われたローズクエスト（体験型RPG）。園内を多くの子供たちがカード集めに駆け回りました

◀ローズクエストのカードキャラクター案の募集で最優秀賞を受賞し、レアカードとして採用された「新行さん」の作者 宮崎一さん